

地理学科教員が新入生に推薦する図書リスト2009（新書・文庫を中心に）

[岩波ジュニア新書]

- 中西準子『東海道 水の旅』岩波ジュニア新書186, 1991
小野有五『ヒマラヤで考えたこと』岩波ジュニア新書313, 1999
比嘉政夫『沖縄からアジアが見える』岩波ジュニア新書327, 1999
島村英紀『地震と火山の島国：極北アイスランドで考えたこと』岩波ジュニア新書369, 2001
土屋愛寿『世界の気象総めぐり』岩波ジュニア新書370, 2001
岡崎稔・鈴木宏明『調べてみよう暮らしの水・社会の水』岩波ジュニア新書439, 2003
小泉武栄『山の自然教室』岩波ジュニア新書443, 2003
鎌田浩毅『地球は火山がつくった：地球科学入門』岩波ジュニア新書467, 2004
五百沢智也『新・歩いて見よう東京』岩波ジュニア新書470, 2004
岩波書店編集部編『フィールドワークは楽しい』岩波ジュニア新書474, 2004
西沢利栄『アマゾンで地球環境を考える』岩波ジュニア新書516, 2005
根本正之『砂漠化ってなんだろう』岩波ジュニア新書546, 2007
浜口哲一『生きもの地図をつくろう』岩波ジュニア新書585, 2008
山岡光治『地図を楽しもう』岩波ジュニア新書593, 2008
嘉田由紀子・古谷桂信『生活環境主義でいこう！』岩波ジュニア新書594, 2008
吉本哲郎『地元学をはじめよう』岩波ジュニア新書609, 2008

[岩波新書・中公新書]

- 松田時彦『活断層』岩波新書・新赤423, 1995
応地利明『絵地図の世界像』岩波新書・新赤480, 1996
小泉武栄『山の自然学』岩波新書・新赤541, 1998
池谷 浩『土石流災害』岩波新書・新赤640, 1999
赤坂憲雄『東西/南北考：いくつもの日本へ』岩波新書・新赤700, 2000
中沢孝夫『変わる商店街』岩波新書・新赤719, 2001
五十嵐敬喜・小川明雄『「都市再生」を問う：建築無制限時代の到来』岩波新書・新赤832, 2003
大隅清治『クジラと日本人』岩波新書・新赤835, 2003
森まゆみ『東京遺産：保存から再生・活用へ』岩波新書・新赤858, 2003
伊藤和明『日本の地震災害』岩波新書・新赤977, 2005
山田 勇『世界森林報告』岩波新書・新赤999, 2006
五十嵐敬喜・小川明雄『建築紛争：行政・司法の崩壊現場』岩波新書・新赤1053, 2006
山口 誠『グアムと日本人』岩波新書・新赤1083, 2007
鎌田浩毅『火山噴火：予知と減災を考える』岩波新書・新赤1094, 2007
村井吉敬『エビと日本人Ⅱ：暮らしのなかのグローバル化』岩波新書・新赤1108, 2007
今枝由郎『ブータンに魅せられて』岩波新書・新赤1120, 2008
堤 未果『ルポ貧困大国アメリカ』岩波新書・新赤1112, 2008
高野史男『韓国済州島：日韓をむすぶ東シナ海の要石』中公新書1326, 1996
吉川 賢『砂漠化防止への挑戦：緑の再生にかける夢』中公新書1413, 1998
池谷 浩『火山災害：人と火山の共存をめざして』中公新書1683, 2003
越澤 明『復興計画：幕末・明治の大火から阪神・淡路大震災まで』中公新書1808, 2005
柿崎一郎『物語タイの歴史』中公新書 1913, 2007
大泉啓一郎『老いてゆくアジア』中公新書 1914, 2007
佐々木高明『照葉樹林文化とは何か』中公新書 1921, 2007
寒川 旭『地震の日本史：大地は何を語るのか』中公新書1922, 2007
高橋大輔『間宮林蔵・探検家一代』中公新書ラクレ297, 2008

[その他の新書]

- 渡辺一郎『伊能忠敬の歩いた日本』ちくま新書206, 1999
今尾恵介『路面電車：未来型都市交通への提言』ちくま新書286, 2001
鈴木康弘『活断層大地震に備える』ちくま新書323, 2001
関 満博『現場主義の知的生産法』ちくま新書340, 2002
井上真琴『図書館に訊け！』ちくま新書486, 2004
井上史雄『変わる方言 動く標準語』ちくま新書642, 2007

若林幹夫『郊外の社会学：現代を生きる形』ちくま新書649, 2007
 田中淳夫『割り箸はもったいない？：食卓からみた森林問題』ちくま新書658, 2007
 岩田正美『現代の貧困：ワーキングプア・ホームレス・生活保護』ちくま新書659, 2007
 山岡光治『地図に訊け！』ちくま新書663, 2007
 千田 稔『高千穂幻想：「国家」を背負った風景』PHP新書89, 1999
 伊藤 滋『東京育ちの東京論』PHP新書189, 2002
 鎌田浩毅『火山はすごい：日本列島の自然学』PHP新書208, 2002
 松原隆一郎『失われた景観：戦後日本が築いたもの』PHP新書227, 2002
 橋爪紳也『日本の遊園地』講談社現代新書1520, 2000
 中沢孝夫『〈地域人〉とまちづくり』講談社現代新書1662, 2003
 日端康雄『都市計画の世界史』講談社現代新書1932, 2008
 真田信治『方言の日本地図』講談社+α新書, 2002
 堀 淳一『消えた街道・鉄道を歩く地図の旅』講談社+α新書, 2003
 堀 淳一『歴史廃墟を歩く旅と地図：水路・古道・産業遺跡・廃線路』講談社+α新書, 2004
 鎌田浩毅『富士山噴火：ハザードマップで読み解く「Xデー」』講談社ブルーバックス1576, 2007
 宇都宮浄人『路面電車ルネッサンス』新潮新書34, 2003
 木谷文弘『由布院の小さな奇跡』新潮新書94, 2004
 千野信浩『図書館を使い倒す！』新潮新書140, 2005
 村越 真『地図が読めればもう迷わない：街からアウトドアまで』岩波アクティブ新書97, 2004
 宮内泰介『自分で調べる技術：市民のための調査入門』岩波アクティブ新書117, 2004
 谷岡一郎『「社会調査」のウソ：リサーチ・リテラシーのすすめ』文春新書110, 2000
 竹内正浩『地図もウソをつく』文春新書651, 2008
 石川徹也『日本の自然保護』平凡社新書106, 2001
 田中淳夫『森林からのニッポン再生』平凡社新書380, 2007
 大山真人『団地が死んでいく』平凡社新書415, 2008
 吉野正敏・福岡義隆『医学気象予報』角川oneテーマ, 2002
 三浦 展『大人のための東京散歩案内』新書y (洋泉社) 073, 2002
 三浦 展『ファスト風土化する日本：郊外化とその病理』新書y (洋泉社) 119, 2004
 吉岡 忍『奇跡を起こした村のはなし』ちくまプリマー新書10, 2005
 菅沼栄一郎『村が消えた：平成大合併とは何だったのか』祥伝社新書026, 2005
 三浦 展『下流社会：新たな階層集団の出現』光文社新書221, 2005
 徳野貞雄『農村の幸せ、都会の幸せ：家族・食・暮らし』生活人新書 (NHK出版) 211, 2007
 田村 秀『データの罠：世論はこうしてつくられる』集英社新書360, 2006

【文庫】

陣内秀信『東京の空間人類学』ちくま学芸文庫, 1992
 鈴木理生『江戸はこうして造られた』ちくま学芸文庫, 2000
 越澤 明『東京都市計画物語』ちくま学芸文庫, 2001
 松本 修『全国アホ・バカ分布考：はるかなる言葉の旅路』新潮文庫, 1996
 今尾恵介『地図を探偵する』新潮文庫, 2004
 今尾恵介『地図の遊び方』新潮OH!文庫, 2000, 今尾恵介『地名の謎』新潮OH!文庫, 2001
 藤森照信『明治の東京計画』岩波現代文庫・学術133, 2004

【その他】

片倉もとこ『「移動文化」考：イスラームの世界をたずねて』岩波・同時代ライブラリー350, 1998
 堀 淳一『地図のワンダーランド』小学館ライブラリー113, 1998
 足利健亮『景観から歴史を読む：地図を解く楽しみ』NHKライブラリー91, 1998
 大熊 孝『増補 洪水と治水の河川史：水害の制圧から受容へ』平凡社ライブラリー611, 2007
 渋谷昌三『人と人との快適距離：パーソナル・スペースとは何か』NHKブックス605, 1990
 本多勝一『中学生からの作文技術』朝日選書762, 2004
 加藤政洋『花街：異空間の都市史』朝日選書785, 2005
 今尾恵介『住所と地名の大研究』新潮選書, 2004
 中村和郎『雲と風を読む』岩波書店, 1991
 小池一之『海岸とつきあう』岩波書店, 1997
 青木栄一『鉄道の地理学』WAVE出版, 2008